

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	258	学校名	仙台市立高森中学校	校長名	森 和子
------	-----	-----	-----------	-----	------

1 取組のタイトル、テーマ

「10周年の森」

～花壇作りを通して、自然界の仕組みやエコ活動について学ぶ～



「10周年の森」の様子



「10周年の森」講話(1年生)



整備・土作り(1年生)



花植え(3年生)



整備・花植え(2年生)

2 取組の紹介

本校ではPTAや地域ボランティアの支援を受けながら、土作り、花植えを行いました。1学年は「10周年の森」が作られた背景や過去の取り組みについての講話を聞き、「10周年の森」の整備と土作りを行い、2学年と3学年は「10周年の森」の整備と土作り、花植えを行いました。

「10周年の森」の整備や花植えを行い、植物を育むことで循環型社会や生態系の分解者の役割を学ぶ機会となっています。

(1) 「10周年の森」の活動期日

「10周年の森」の講話(1年生)	(5月)
整備・土作り(1年生)	(6月)
花植え(3年生)	(6月)
花の小川コンクール(花植えの原画)	(10月)
整備・土作り(2年生)	(10月)
花植え(2年生)	(11月)

(2) 「10周年の森」講話

1年生を対象に、どのような経緯で「10周年の森」が作られたのか、どのような活動をして「10周年の森」を維持してきたのかという講話を森のコーディネーターの方からいただきました。また、講話を通して、「10周年の森」とはどのような場所か、どのような活動を行うのか学び、活動の見通しを持つことにつながりました。

(3) 整備・土作り・花植え

整備は「10周年の森」に落ちている落ち葉や枝を集めたり、雑草を抜いたりする作業を行いました。

土作りは昨年度、学校で集めた落ち葉で腐葉土を作り、その腐葉土を「10周年の森」にまきます。まいた土を耕した後、デザイン画に沿って花を植えていきます。デザイン画は例年、生徒が花壇のデザインを考え、10月に校内で行われる「花の小川コンクール」で最優秀作品に選ばれた作品が、次年度の春の花壇のデザインの元になります。

3 取組の成果

3年間を通して、総合的な学習の時間で取り組んでいる「10周年の森」の活動の中で、地域の方や保護者、生徒がコミュニケーションをとって、協力し合いながら取り組む姿が見られました。生徒の感想の中には、活動を通して、「10周年の森」が学校のシンボルとなっているので大切にしていきたいという感想もありました。

今年度は「10周年の森」の活動とPTAや地域ボランティアの支援を受けながら整備した花壇が、仙台市緑と花いっぱい花壇コンクールにおいて、最優秀賞を受賞しました。

活動と各教科の学習内容を合わせることで、SDGsや循環型社会、生態系の理解への一助になると思います。この「10周年の森」の作業は地域の方や保護者、生徒、教職員の交流の場にもなっています。